

平成29年度市民満足度アンケート調査の結果報告

1. 調査目的

第4次交野市総合計画基本構想の進捗把握

2. 調査設計

(1) 実施期間

平成29年8月1日～8月31日

(2) 対象者

市内在住の18歳以上の男女2,000人（平成29年6月30日現在・無作為抽出）

(3) 回収方法

調査票を住所地に郵送し、返送により回収した。

(4) 回答数

711件 [回収率 35.6% ※宛先不明5件を除き711÷1995で算出]

(5) 調査項目

第4次交野市総合計画基本構想の「“かたのサイズ”をめざす像」についての関心度と満足度を下記の区分で聴取した。

(1) 関心度

関心がある	やや関心がある	わからない	あまり関心がない	関心がない
-------	---------	-------	----------	-------

(2) 満足度

満足している	やや満足している	わからない	やや不満である	不満である
--------	----------	-------	---------	-------

3. 集計

(1) 関心度と満足度の算出

各区分を下表のとおりの数値化し、合計値の平均を求め、各項目の関心度・満足度の高低を比較した。

5点	4点	3点	2点	1点
関心がある	やや関心がある	わからない	あまり関心がない	関心がない
満足している	やや満足している	わからない	やや不満である	不満である

(2) 整理

各項目の関心度・満足度を全項目の平均値と比較して下記の4領域に分類した。

A:維持領域

満足度の水準を維持すべき領域

B:重点化領域

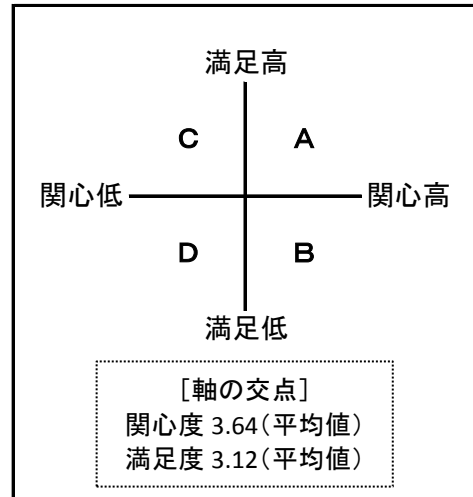
施策の重点化や抜本的な見直しを行い、満足度を高めるべき領域

C:見直し領域

満足度の水準を維持し、施策のあり方を見直すべき領域

D:抜本的検討領域

施策の目的やニーズを再確認し、施策のあり方や進め方を見直すべき領域



(3) 子育て世帯に特化した集計

20歳～49歳で、かつ中学生以下の子どもと同居していると回答した人を「子育て世帯」とし、別途集計した。

(4) 前回調査（平成24年度）との比較

平成24年度の満足度アンケートとの経年比較を行った。

4. 結果目次

I. 基礎情報	P3
II. 関心度・満足度の集計結果	P4～5
III. 関心度・満足度の分布（全回答者）	P6
IV. 各領域に属する項目の詳細（全回答者）	
A：維持領域	P7
B：重点化領域	P8
C：見直し領域	P9
D：抜本的検討領域	P10
V. 関心度・満足度の分布（子育て世帯）	P11
VI. 各領域に属する項目の詳細（子育て世帯）	
A：維持領域	P12
B：重点化領域	P13
C：見直し領域	P14
D：抜本的検討領域	P15
VII. 全回答者と子育て世帯の関心度比較（トップ10・ワースト10 抜粋）	P16
VIII. 全回答者と子育て世帯の満足度比較（トップ10・ワースト10 抜粋）	P17
IX. 前回調査との関心度比較（全回答者 トップ10・ワースト10 抜粋）	P18
X. 前回調査との満足度比較（全回答者 トップ10・ワースト10 抜粋）	P19

I. 基礎情報

1. 回答者性別

選択肢	件数	割合(%)
男性	316	44%
女性	369	52%
無効回答	26	4%

2. 回答者年齢

選択肢	件数	割合(%)
19歳以下	11	2%
20～24歳	13	2%
25～29歳	25	4%
30～34歳	28	4%
35～39歳	37	5%
40～44歳	55	8%
45～49歳	60	8%
50～54歳	55	8%
55～59歳	58	8%
60～64歳	62	9%
65～69歳	70	10%
70～74歳	90	13%
75～79歳	84	12%
80歳以上	56	8%
無効回答	7	1%

3. 家族構成

選択肢	件数	割合(%)
単身	58	8%
夫婦二人	275	39%
2世代	274	39%
3世代	43	6%
その他	45	6%
無効回答	16	2%

4. 同居の子供(中学生以下)

選択肢	件数	割合(%)
いる	200	28%
いない	480	68%
無効回答	31	4%

5. 同居の高齢者(65歳以上)

選択肢	件数	割合(%)
いる	207	29%
いない	481	68%
無効回答	23	3%

6. 就労の有無

選択肢	件数	割合(%)
している	367	52%
していない	333	47%
無効回答	11	2%

7. 居住地区

選択肢	件数	割合(%)
郡津	69	10%
幾野	38	5%
梅が枝	9	1%
松塚	18	3%
倉治	59	8%
東倉治	14	2%
神宮寺	8	1%
私部	72	10%
天野が原町	39	5%
向井田	17	2%
私部西	28	4%
私部南	12	2%
青山	4	1%
私市	54	8%
私市山手	15	2%
寺	12	2%
森	5	1%
森南	16	2%
森北	8	1%
傍示	0	0%
星田	71	10%
星田北	8	1%
星田西	18	3%
藤が尾	36	5%
妙見坂	20	3%
星田山手	21	3%
南星台	23	3%
妙見東	13	2%
無効回答	4	1%

8. 居住年数

選択肢	件数	割合(%)
5年未満	55	8%
5～9年	46	6%
10～19年	120	17%
20年以上	485	68%
無効回答	5	1%

9. 定住意向

選択肢	件数	割合(%)
住み続けたい	531	75%
いずれ移転したい	50	7%
すぐにも移転したい	6	1%
わからない	112	16%
無効回答	12	2%

10. 市への愛着

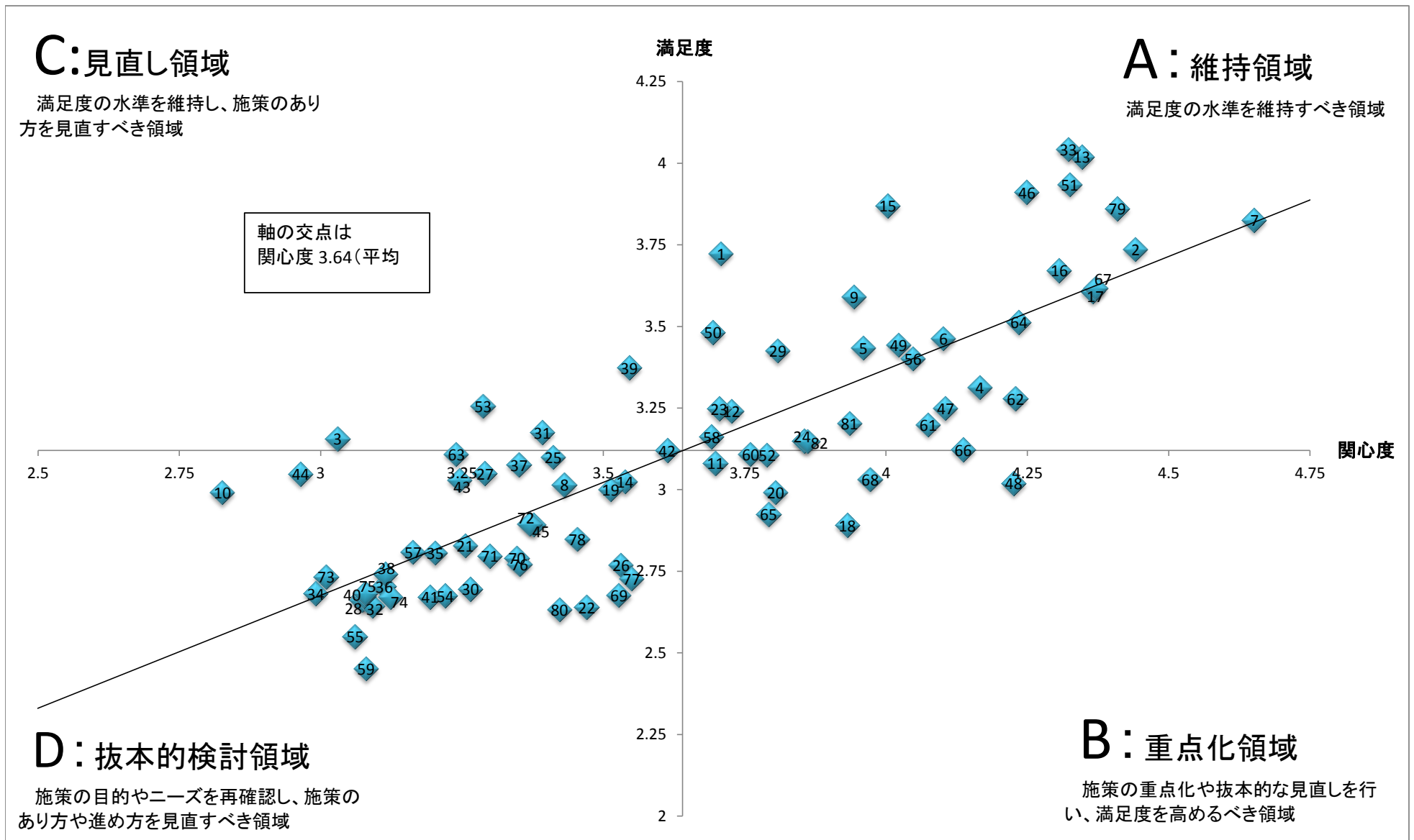
選択肢	件数	割合(%)
好き	515	72%
嫌い	6	1%
どちらでもない	172	24%
無効回答	18	3%

Ⅱ. 関心度・満足度の集計結果

番号	“かたのサイズ”をめざす像	全回答者			子育て世帯		
		関心度	満足度	領域	関心度	満足度	領域
—	全項目の平均値	3.64	3.12	—	3.85	3.06	—
1	家族や友だちが近くで暮らしていて、互いに心強い	3.71	3.72	A	3.92	3.40	A
2	体の中から健康でいたいので、食を大切にしている	4.44	3.74	A	4.13	3.02	B
3	スポーツを通じて、仲間意識を育み感動を分かち合っている	3.03	3.16	C	3.19	2.77	D
4	運動を心がけ、健康が維持できるよう体力を養っている	4.17	3.31	A	4.03	3.02	B
5	働くことと、家族や人生などとのバランスを大切にしている	3.96	3.43	A	4.56	3.35	A
6	趣味や生きがいをもち日々楽しく心が充実している	4.10	3.46	A	4.20	3.55	A
7	マナーを守り、周りに迷惑になることをしないよう心がけている	4.65	3.83	A	4.75	3.73	A
8	地域がふれあいに満ちていて笑顔が自然とわいてくる	3.43	3.01	D	3.59	3.07	C
9	五感を大切に、情緒豊かな時間を味わっている	3.94	3.59	A	4.33	3.60	A
10	ボランティアや地域活動などに参加して、やりがいがある	2.83	2.99	D	2.85	2.90	D
11	困難を抱えている人をみんなで支えあっている	3.70	3.08	B	3.90	3.08	A
12	安心して子どもを生み育てることができる	3.73	3.24	A	4.43	3.22	A
13	住み慣れた家で暮らし続けることができる	4.35	4.02	A	4.33	3.50	A
14	福祉施設や専門の支援によって、暮らしが支えられている	3.54	3.02	D	3.68	2.92	D
15	ご近所と日ごろから「お互い様」と思いやるつながりがある	4.00	3.87	A	4.29	3.92	A
16	病気にならないよう予防や衛生環境に気をつけている	4.31	3.67	A	4.40	3.54	A
17	かかりつけのお医者さんなど身近な医療機関があり、安心できる	4.37	3.61	A	4.52	3.48	A
18	子どもたちの未来に明るい希望がある	3.93	2.89	B	4.55	2.82	B
19	困ったとき何でも気軽に相談できるところがある	3.51	3.00	D	3.94	3.02	B
20	子どもたちが、しっかりと基礎学力を身につけている	3.80	2.99	B	4.48	3.17	A
21	様々な人の経験や技が、子どもたちの興味、関心を引き起こしている	3.26	2.83	D	4.02	2.96	B
22	活動や資格取得など目的に合わせて多様な学びの場がある	3.47	2.64	D	3.92	2.48	B
23	地域や学校、家庭が協力して、子どもの健やかな成長を支えている	3.70	3.25	A	4.36	3.38	A
24	まちなかに元気な子供たちの笑顔があふれている	3.86	3.15	A	4.47	3.39	A
25	自ら興味や問題意識を持ってすすんで学んでいる	3.41	3.10	D	3.43	2.85	D
26	いつでも身近なところで学びや活動、体験ができる	3.53	2.77	D	4.03	2.54	B
27	いろんな世代の人同士が交流し、楽しく刺激あっている	3.29	3.05	D	3.61	2.98	D
28	外国の人や異なる文化と交流し、理解と友好を深めている	3.07	2.66	D	3.57	2.38	D
29	一人ひとりの違いをお互いに尊重しあい、差別なく暮らしている	3.81	3.42	A	4.07	3.34	A
30	いろんな活動をしている人が分野を超えて情報交換できる	3.26	2.70	D	3.69	2.53	D
31	これまでに培った知識や経験が人の役にたっている	3.39	3.18	C	3.60	3.04	D
32	遠くから多くの人が訪れてきて、出会いや交流がある	3.09	2.64	D	3.36	2.39	D
33	暴力や虐待のない、思いやりのある暮らしをしている	4.32	4.04	A	4.64	3.94	A
34	新たな物語や話題などが、まちを舞台にして生まれている	2.99	2.68	D	3.15	2.62	D
35	まちの魅力が一層かがやくように、効果的に情報発信している	3.20	2.81	D	3.49	2.60	D
36	人それぞれにまちの魅力を語り口コミでどんどん広がっている	3.11	2.70	D	3.32	2.70	D
37	歴史や文化財に触れてまちの魅力を再確認している	3.35	3.08	D	3.26	2.70	D
38	まちをいろんな角度から学び、体験することができる	3.11	2.74	D	3.36	2.83	D
39	地域ごとに豊かな個性があり、地元へ愛着を持っている	3.55	3.37	C	3.55	3.15	C
40	まちのあるものを探して、磨いて、魅力を生み出している	3.08	2.67	D	3.31	2.59	D
41	まち中に、心地よいおもてなしのしつらえや雰囲気がある	3.19	2.67	D	3.21	2.53	D

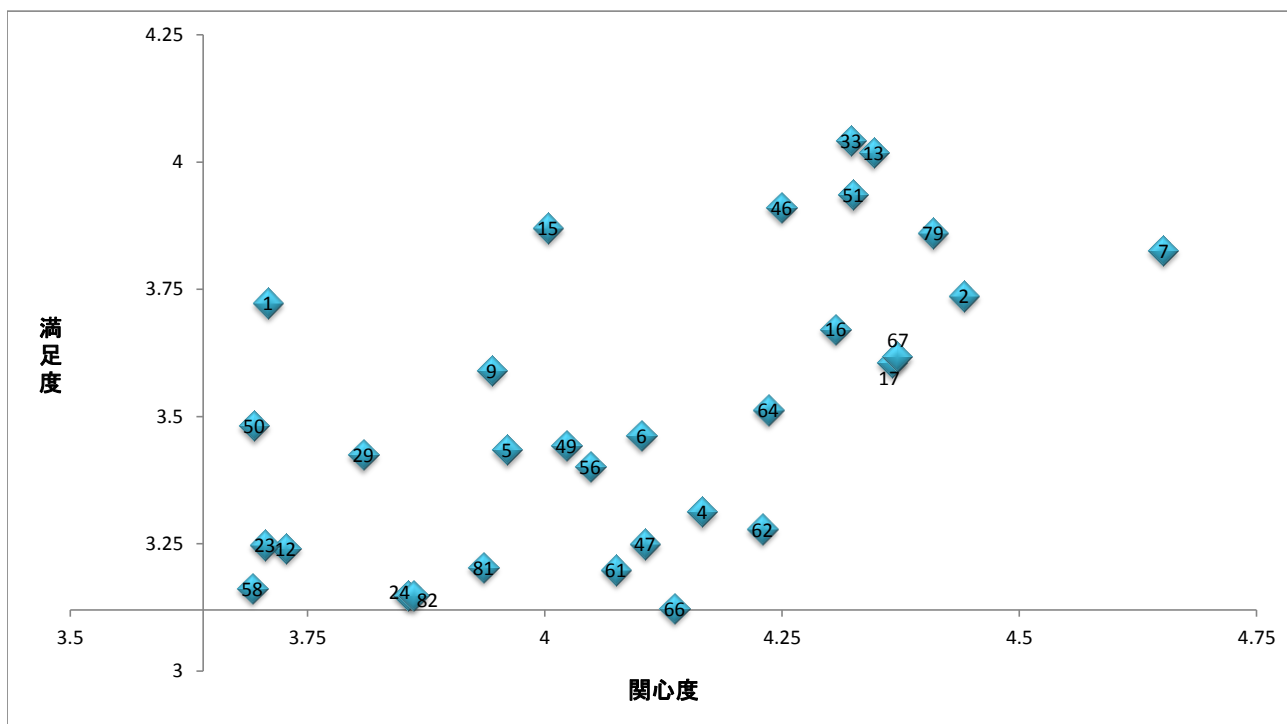
番号	“かたのサイズ”をめざす像	全回答者			子育て世帯		
		関心度	満足度	領域	関心度	満足度	領域
—	全項目の平均値	3.64	3.12	—	3.85	3.06	—
42	案内や散策ルートが多彩で、気軽にまち歩きが楽しめる	3.61	3.12	C	3.63	3.13	C
43	一年を通じてイベントがあり、それがつながりあっていて面白い	3.25	3.03	D	3.49	3.09	C
44	農園で、土にふれ、野菜づくりを楽しんでいる	2.96	3.05	D	2.95	3.28	C
45	まち中の身近な空間で、うるおいづくりに取り組んでいる	3.38	2.89	D	3.38	2.90	D
46	毎日の暮らしの中に、自然の恩恵を感じている	4.25	3.91	A	4.40	3.94	A
47	川や池など水辺環境がきれいで、潤いがある	4.11	3.25	A	4.18	3.40	A
48	道路や公園など生活環境がきれいに保たれている	4.23	3.02	B	4.43	2.97	B
49	里山の植生が豊かで大切な憩いの場となっている	4.02	3.44	A	4.08	3.66	A
50	自然の中では多様な生き物と触れ合うことができる	3.69	3.48	A	4.13	3.81	A
51	山も里も四季折々の景観が楽しめ風情を感じる	4.32	3.94	A	4.34	4.10	A
52	地元の農産物が身近に売られ、食卓を彩っている	3.79	3.11	B	4.16	3.48	A
53	農とふれあう機会があり、農業が身近に感じられる	3.29	3.26	C	3.46	3.42	C
54	農業がまちの生業といえるほどに、みんなで支えている	3.22	2.68	D	3.33	2.93	D
55	交野ブランドを求めて、人が集まり、まちが潤っている	3.06	2.55	D	3.40	2.58	D
56	もったいないという思いで限りある資源を大切にしている	4.05	3.40	A	4.10	3.43	A
57	第二京阪道路の空間が暮らしの憩いの場となっている	3.16	2.81	D	3.20	2.92	D
58	第二京阪道路の沿道がまちと調和した新しい景観となっている	3.69	3.16	A	3.86	3.05	B
59	まちなかの空き地や空き家をみんなで有効に活用している	3.08	2.45	D	3.26	2.42	D
60	第二京阪道路によってまちが活性化して潤っている	3.76	3.11	B	3.83	3.16	C
61	交通が便利で、どこへでも気軽に出かけている	4.07	3.20	A	4.14	2.96	B
62	安心して歩くことができる環境がある	4.23	3.28	A	4.49	3.05	B
63	いろんなところで気軽に立ち話や道草が楽しめる	3.24	3.11	D	3.34	3.24	C
64	公害のない心地よく住める環境を守っている	4.24	3.51	A	4.41	3.48	A
65	地球の温暖化に気を配り環境にやさしい配慮をしている	3.79	2.92	B	3.76	3.06	C
66	災害や事故、急病時の迅速、適切な対応に備えている	4.14	3.12	A	4.38	2.98	B
67	火災や事故、犯罪が少なく安心である	4.37	3.62	A	4.40	3.52	A
68	災害で被害を受けないよう、少なくするよう備えている	3.97	3.03	B	4.14	3.08	A
69	近くに働く場があり、時間にゆとりを持って暮らせる	3.53	2.68	D	4.24	2.24	B
70	まちで営まれている事業を、みんなで盛り上げている	3.35	2.79	D	3.63	2.83	D
71	いろんな人が知恵を出し合って、新しいことが生まれている	3.30	2.80	D	3.44	2.74	D
72	いろんな人や事業、活動がまちの魅力向上に一役買っている	3.37	2.89	D	3.58	3.02	D
73	事業をしている人同士が連携し、事業活動を活性化している	3.01	2.73	D	3.22	2.58	D
74	暮らしに関する取り組みがビジネスを生み出している	3.12	2.67	D	3.43	2.71	D
75	まちの魅力を一堂に集め、発信して、共感を呼んでいる	3.08	2.68	D	3.18	2.60	D
76	市民も事業者も市の職員も、みんなで楽しく汗をかいている	3.35	2.77	D	3.43	2.87	D
77	暮らしに役立つ情報が、わかりやすく、すぐ手に入る	3.55	2.73	D	3.76	2.62	D
78	気軽に話を聴いたり、したりする場が身近にある	3.45	2.85	D	3.48	2.81	D
79	おいに誇れるおいしい水道水が毎日飲める	4.41	3.86	A	4.32	3.46	A
80	一人ひとりの悩みや思いが繋がってまちの施策になっている	3.42	2.63	D	3.56	2.65	D
81	公共の施設がいろいろな市民の活動に利用されている	3.94	3.20	A	4.06	3.36	A
82	公共の施設の窓口が便利でわかりやすく親切である	3.86	3.15	A	3.76	2.84	D

Ⅲ. 関心度・満足度の分布(全回答者)



IV. 各領域に属する項目の詳細(全回答者)

A: 維持領域



項目(満足度が高い順)

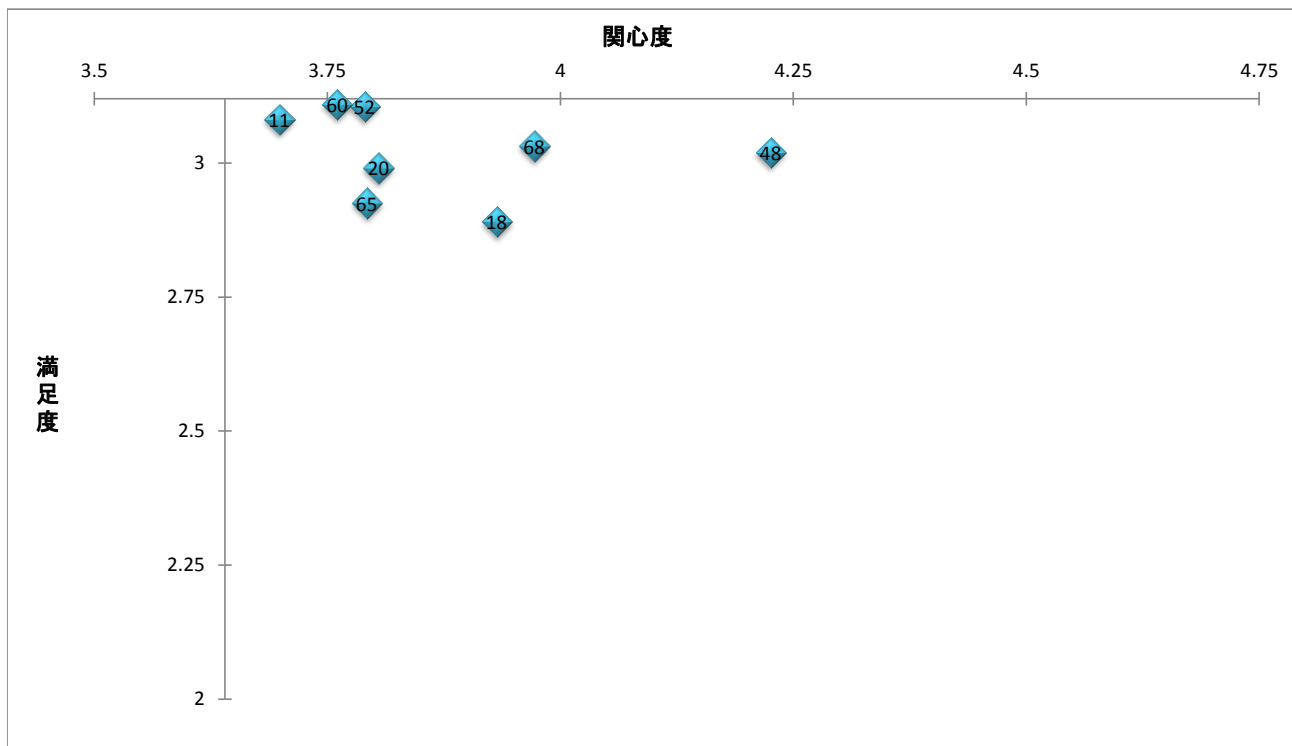
番号	“かたのサイズ”をめざす像	関心度	満足度
33	暴力や虐待のない、思いやりのある暮らしをしている	4.32	4.04
13	住み慣れた家で暮らし続けることができる	4.35	4.02
51	山も里も四季折々の景観が楽しめ風情を感じる	4.32	3.94
46	毎日の暮らしの中に、自然の恩恵を感じている	4.25	3.91
15	ご近所と日ごろから「お互い様」と思いやるつながりがある	4.00	3.87
79	おいおいに誇れるおいしい水道水が毎日飲める	4.41	3.86
7	マナーを守り、周りに迷惑になることをしないよう心がけている	4.65	3.83
2	体の中から健康でいたいので、食を大切にしている	4.44	3.74
1	家族や友だちが近くで暮らしていて、互いに心強い	3.71	3.72
16	病気にならないよう予防や衛生環境に気をつけている	4.31	3.67
67	火災や事故、犯罪が少なく安心である	4.37	3.62
17	かかりつけのお医者さんなど身近な医療機関があり、安心できる	4.37	3.61
9	五感を大切にして、情緒豊かな時間を味わっている	3.94	3.59
64	公害のない心地よく住める環境を守っている	4.24	3.51
50	自然の中では多様な生き物と触れ合うことができる	3.69	3.48
6	趣味や生きがいをもち日々楽しく心が充実している	4.10	3.46
49	里山の植生が豊かで大切な憩いの場となっている	4.02	3.44
5	働くこと、家族や人生などとのバランスを大切にしている	3.96	3.43
29	一人ひとりの違いをお互いに尊重しあい、差別なく暮らしている	3.81	3.42
56	もったいないという思いで限りある資源を大切にしている	4.05	3.40
4	運動を心がけ、健康が維持できるような体力を養っている	4.17	3.31
62	安心して歩くことができる環境がある	4.23	3.28
47	川や池など水辺環境がきれいで、潤いがある	4.11	3.25
23	地域や学校、家庭が協力して、子どもの健やかな成長を支えている	3.70	3.25
12	安心して子どもを生み育てることができる	3.73	3.24
81	公共の施設がいろいろな市民の活動に利用されている	3.94	3.20
61	交通が便利で、どこへでも気軽に出かけられている	4.07	3.20
58	第二京阪道路の沿道がまちと調和した新しい景観となっている	3.69	3.16
24	まちなかに元気な子供たちの笑顔があふれている	3.86	3.15
82	公共の施設の窓口が便利でわかりやすく親切である	3.86	3.15
66	災害や事故、急病時の迅速、適切な対応に備えている	4.14	3.12

○ 住民自身の暮らしや自然環境の項目(33,13,51,46,15等)は関心度も満足度も高い傾向がある。

○ 生活インフラ的な項目は関心度に比べて満足度が低い(47,61,62,66)傾向がある。

IV. 各領域に属する項目の詳細(全回答者)

B: 重点化領域



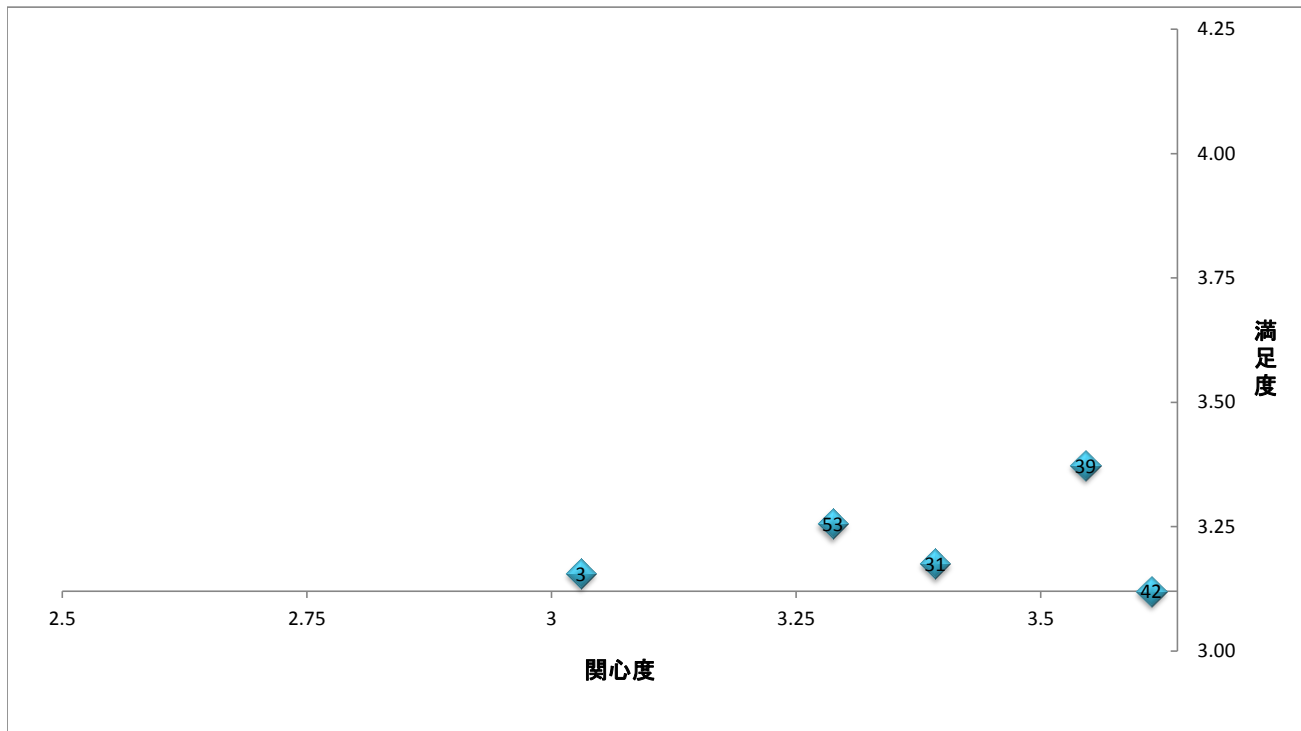
項目(満足度の低い順)

番号	“かたのサイズ”をめざす像	関心度	満足度
18	子どもたちの未来に明るい希望がある	3.93	2.89
65	地球の温暖化に気を配り環境にやさしい配慮をしている	3.79	2.92
20	子どもたちが、しっかりとした基礎学力を身につけている	3.80	2.99
48	道路や公園など生活環境がきれいに保たれている	4.23	3.02
68	災害で被害を受けないよう、少なくするよう備えている	3.97	3.03
11	困難を抱えている人をみんなで支えあっている	3.70	3.08
52	地元の農産物が身近に売られ、食卓を彩っている	3.79	3.11
60	第二京阪道路によってまちが活性化して潤っている	3.76	3.11

突出して満足度の低い項目はない。

IV. 各領域に属する項目の詳細(全回答者)

C:見直し領域



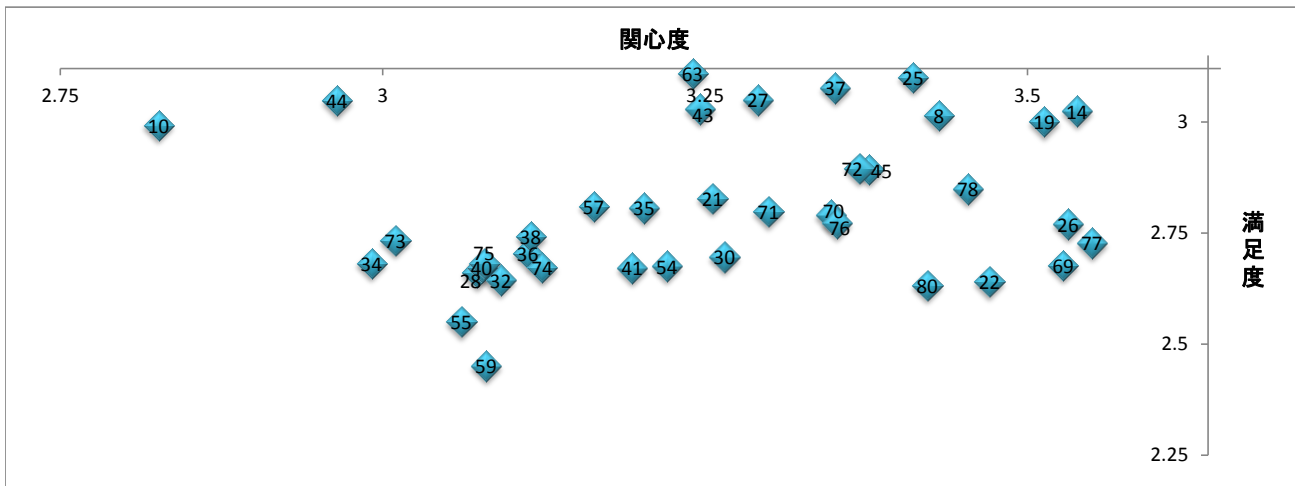
項目(満足度が高い順)

番号	“かたのサイズ”をめざす像	関心度	満足度
39	地域ごとに豊かな個性があり、地元へ愛着を持っている	3.55	3.37
53	農とふれあう機会があり、農業が身近に感じられる	3.29	3.26
31	これまでに培った知識や経験が人の役にたっている	3.39	3.18
3	スポーツを通じて、仲間意識を育み感動を分かち合っている	3.03	3.16
42	案内や散策ルートが多彩で、気軽にまち歩きが楽しめる	3.61	3.12

趣味等に関連する項目は、関心度が低いものの満足度が高い傾向にある。

IV. 各領域に属する項目の詳細(全回答者)

D: 抜本的検討領域



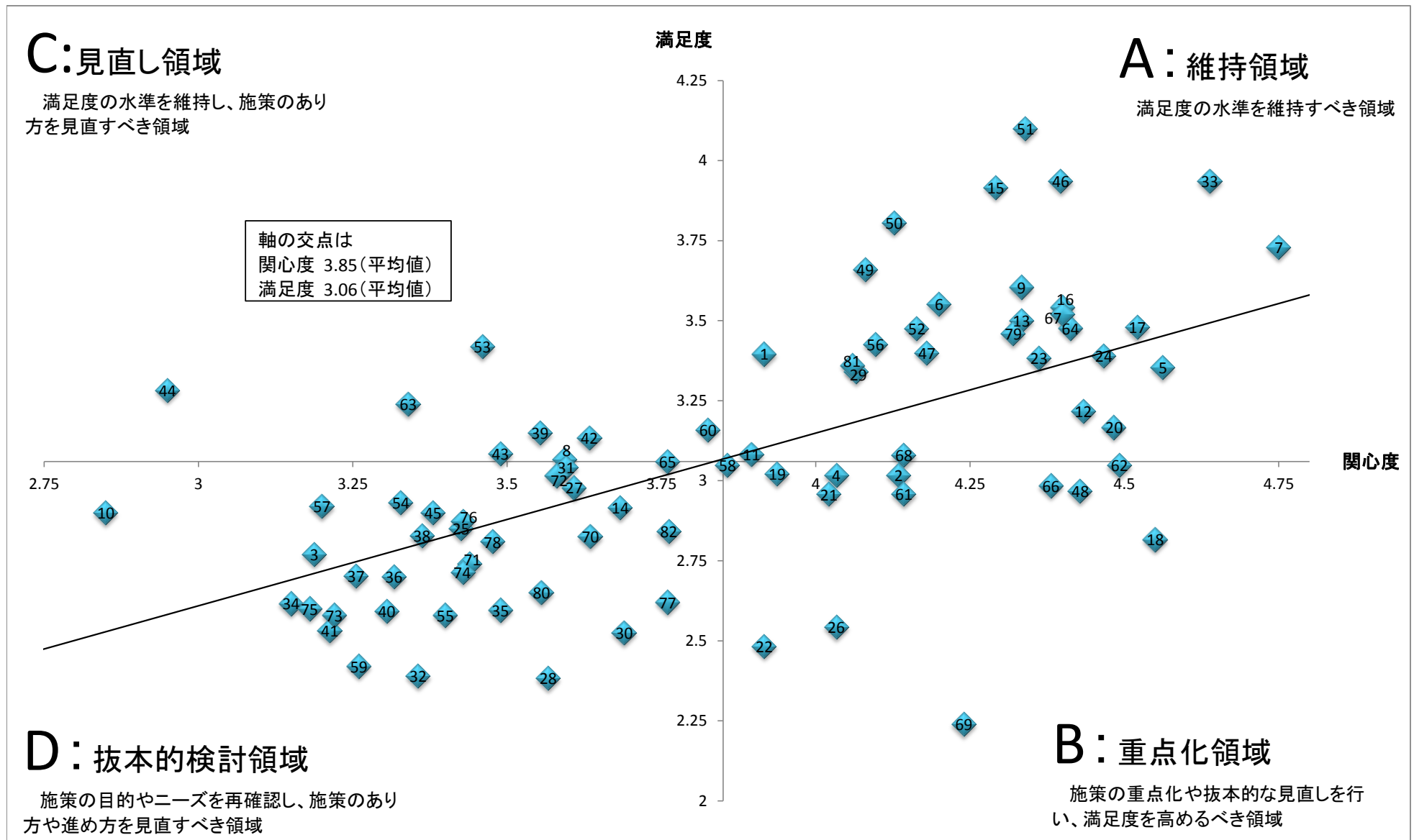
項目(満足度が低い順)

番号	“かたのサイズ”をめざす像	関心度	満足度
59	まちなかの空き地や空き家をみんなで有効に活用している	3.08	2.45
55	交野ブランドを求めて、人が集まり、まちが潤っている	3.06	2.55
80	一人ひとりの悩みや思いがつながってまちの施策になっている	3.42	2.63
22	活動や資格取得など目的に合わせて多様な学びの場がある	3.47	2.64
32	遠くから多くの人を訪れてきて、出会いや交流がある	3.09	2.64
28	外国の人や異なる文化と交流し、理解と友好を深めている	3.07	2.66
41	まち中に、心地よいおもてなしのしつらえや雰囲気がある	3.19	2.67
74	暮らしに関する取り組みがビジネスを生み出している	3.12	2.67
40	まちのあるものを探して、磨いて、魅力を生み出している	3.08	2.67
54	農業がまちの生業といえるほどに、みんなで支えている	3.22	2.68
69	近くに働く場があり、時間にゆとりを持って暮らせる	3.53	2.68
34	新たな物語や話題などが、まちを舞台にして生まれている	2.99	2.68
75	まちの魅力を一堂に集め、発信して、共感を呼んでいる	3.08	2.68
30	いろんな活動をしている人が分野を超えて情報交換できる	3.26	2.70
36	人それぞれにまちの魅力を語り口コミでどんどん広がっている	3.11	2.70
77	暮らしに役立つ情報が、わかりやすく、すぐ手に入る	3.55	2.73
73	事業をしている人同士が連携し、事業活動を活性化している	3.01	2.73
38	まちをいろんな角度から学び、体験することができる	3.11	2.74
26	いつでも身近なところで学びや活動、体験ができる	3.53	2.77
76	市民も事業者も市の職員も、みんなで楽しく汗をかいている	3.35	2.77
70	まちで営まれている事業を、みんなで盛り上げている	3.35	2.79
71	いろんな人が知恵を出し合って、新しいことが生まれている	3.30	2.80
35	まちの魅力が一層かがやくように、効果的に情報発信している	3.20	2.81
57	第二京阪道路の空間が暮らしの憩いの場となっている	3.16	2.81
21	様々な人の経験や技が、子どもたちの興味、関心を引き起こしている	3.26	2.83
78	気軽に話を聴いたり、したりする場が身近にある	3.45	2.85
45	まち中の身近な空間で、うるおいづくりに取り組んでいる	3.38	2.89
72	いろんな人や事業、活動がまちの魅力向上に一役買っている	3.37	2.89
10	ボランティアや地域活動などに参加して、やりがいがある	2.83	2.99
19	困ったとき何でも気軽に相談できる場所がある	3.51	3.00
8	地域がふれあいに満ちていて笑顔が自然とわいてくる	3.43	3.01
14	福祉施設や専門の支援によって、暮らしが支えられている	3.54	3.02
43	一年を通じてイベントがあり、それがつながりあっていて面白い	3.25	3.03
44	農園で、土にふれ、野菜づくりを楽しんでいる	2.96	3.05
27	いろんな世代の人同士が交流し、楽しく刺激あっている	3.29	3.05
37	歴史や文化財に触れてまちの魅力を再確認している	3.35	3.08
25	自ら興味や問題意識を持ってすすんで学んでいる	3.41	3.10
63	いろんなところで気軽に立ち話や道草が楽しめる	3.24	3.11

まちの魅力発信や幅広い人との交流、農業といった項目が、関心度・満足度ともに低くなっている傾向がある。

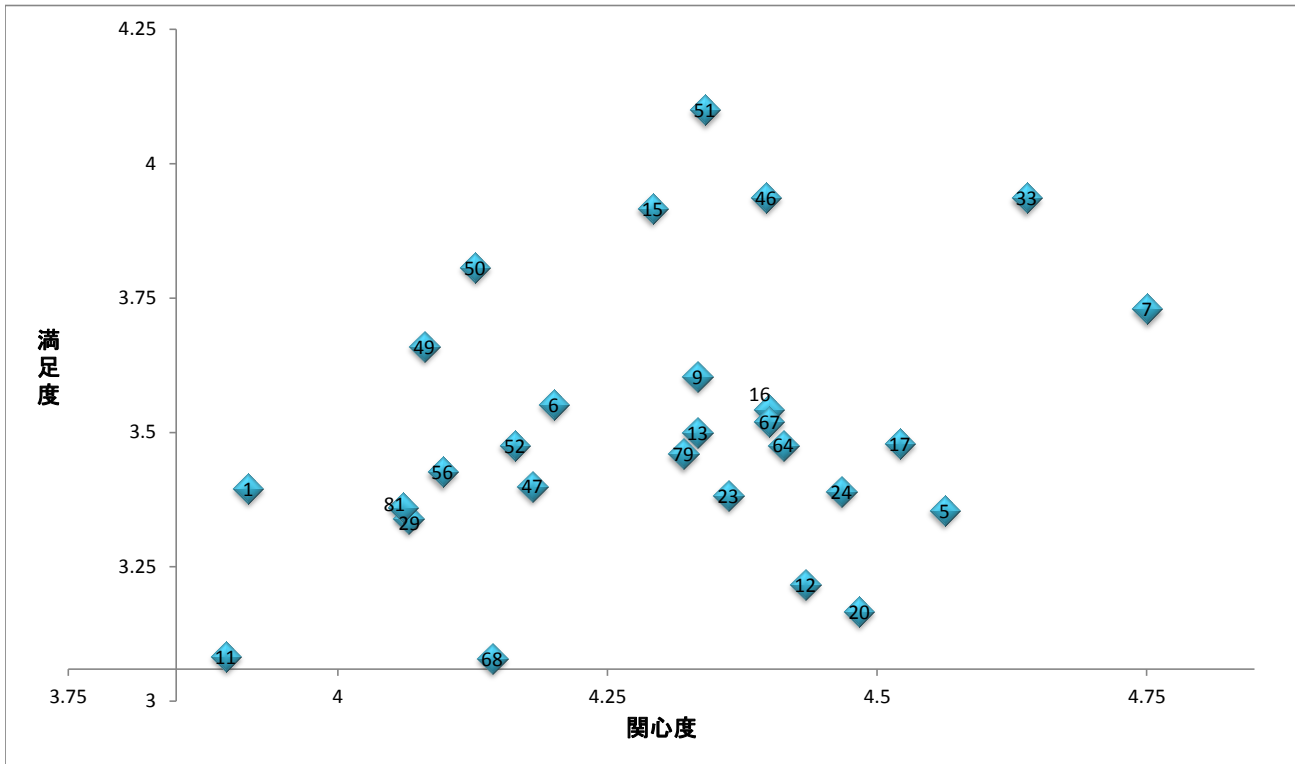
V. 関心度・満足度の分布(子育て世帯)

※「子育て世帯」とは、20歳～49歳で、かつ中学生以下の子どもと同居していると回答した人を指す。



VI. 各領域に属する項目の詳細(子育て世帯)

A:維持領域



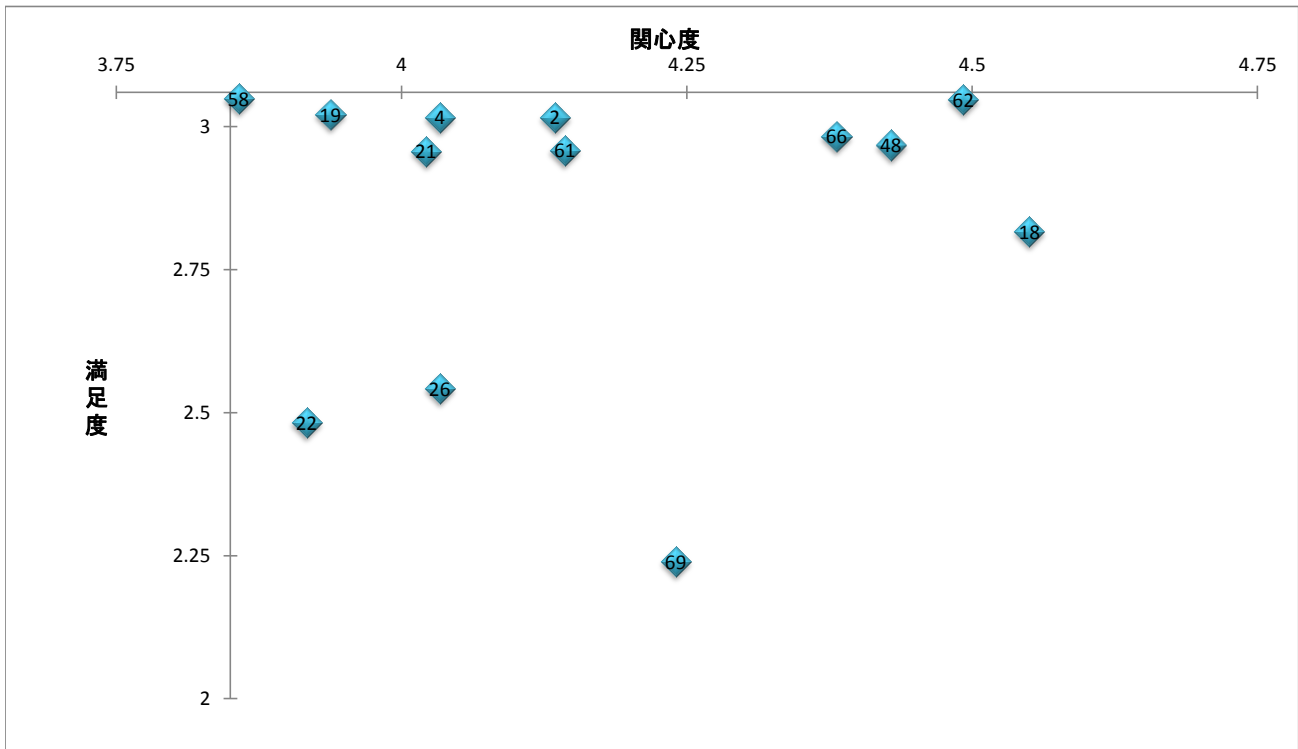
項目(満足度が高い順)

番号	“かたのサイズ”をめざす像	関心度	満足度
51	山も里も四季折々の景観が楽しめ風情を感じる	4.34	4.10
46	毎日の暮らしの中に、自然の恩恵を感じている	4.40	3.94
33	暴力や虐待のない、思いやりのある暮らしをしている	4.64	3.94
15	ご近所と日ごろから「お互い様」と思いやるつながりがある	4.29	3.92
50	自然の中では多様な生き物と触れ合うことができる	4.13	3.81
7	マナーを守り、周りに迷惑になることをしないよう心がけている	4.75	3.73
49	里山の植生が豊かで大切な憩いの場となっている	4.08	3.66
9	五感を大切にして、情緒豊かな時間を味わっている	4.33	3.60
6	趣味や生きがいをもち日々楽しく心が充実している	4.20	3.55
16	病気になるよう予防や衛生環境に気をつけている	4.40	3.54
67	火災や事故、犯罪が少なく安心である	4.40	3.52
13	住み慣れた家で暮らし続けることができる	4.33	3.50
17	かかりつけのお医者さんなど身近な医療機関があり、安心できる	4.52	3.48
64	公害のない心地よく住める環境を守っている	4.41	3.48
52	地元の農産物が身近に売られ、食卓を彩っている	4.16	3.48
79	おいに誇れるおいしい水道水が毎日飲める	4.32	3.46
56	もったいないという思いで限りある資源を大切にしている	4.10	3.43
47	川や池など水辺環境がきれいで、潤いがある	4.18	3.40
1	家族や友だちが近くで暮らしていて、互いに心強い	3.92	3.40
24	まちなかに元気な子供たちの笑顔があふれている	4.47	3.39
23	地域や学校、家庭が協力して、子どもの健やかな成長を支えている	4.36	3.38
81	公共の施設がいろいろな市民の活動に利用されている	4.06	3.36
5	働くこと、家族や人生などとのバランスを大切にしている	4.56	3.35
29	一人ひとりの違いをお互いに尊重しあい、差別なく暮らしている	4.07	3.34
12	安心して子どもを生み育てることができる	4.43	3.22
20	子どもたちが、しっかりと基礎学力を身につけている	4.48	3.17
11	困難を抱えている人をみんなで支えあっている	3.90	3.08
68	災害で被害を受けないよう、少なくするよう備えている	4.14	3.08

暮らしや自然に関する項目が、関心度・満足度ともに高い傾向がある。

VI. 各領域に属する項目の詳細(子育て世帯)

B: 重点化領域



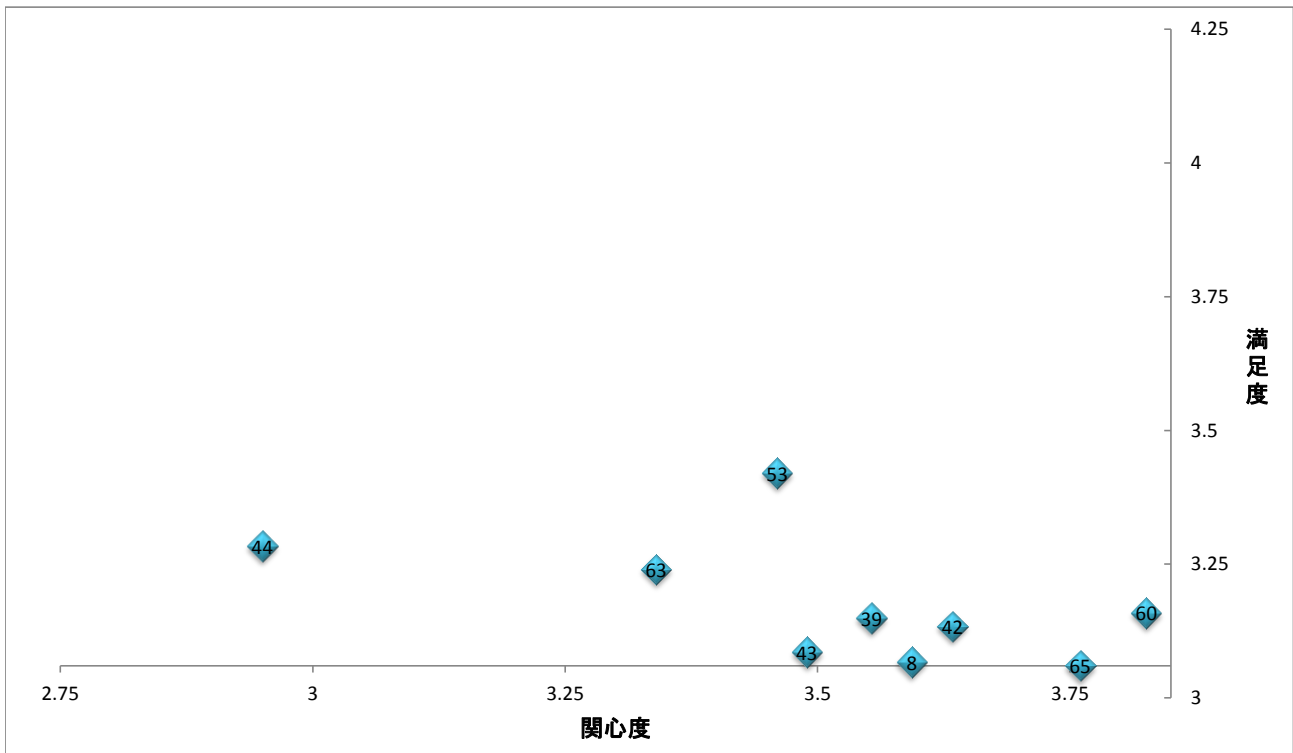
項目(満足度が低い順)

番号	“かたのサイズ”をめざす像	関心度	満足度
69	近くに働く場があり、時間にゆとりを持って暮らせる	4.24	2.24
22	活動や資格取得など目的に合わせて多様な学びの場がある	3.92	2.48
26	いつでも身近なところで学びや活動、体験ができる	4.03	2.54
18	子どもたちの未来に明るい希望がある	4.55	2.82
21	様々な人の経験や技が、子どもたちの興味、関心を引き起こしている	4.02	2.96
61	交通が便利で、どこへでも気軽に外に出かけている	4.14	2.96
48	道路や公園など生活環境がきれいに保たれている	4.43	2.97
66	災害や事故、急病時の迅速、適切な対応に備えている	4.38	2.98
2	体の中から健康でいたいので、食を大切にしている	4.13	3.02
4	運動を心がけ、健康が維持できるよう体力を養っている	4.03	3.02
19	困ったとき何でも気軽に相談できる場所がある	3.94	3.02
62	安心して歩くことができる環境がある	4.49	3.05
58	第二京阪道路の沿道がまちと調和した新しい景観となっている	3.86	3.05

子育て世帯では全回答者と比較すると、特に「近くに働く場があるかどうかや生活のゆとり」に対する関心度が高く、満足度が低い。その他、子どもに関する項目(18,21)への関心が高くなっている。

VI. 各領域に属する項目の詳細(子育て世帯)

C:見直し領域



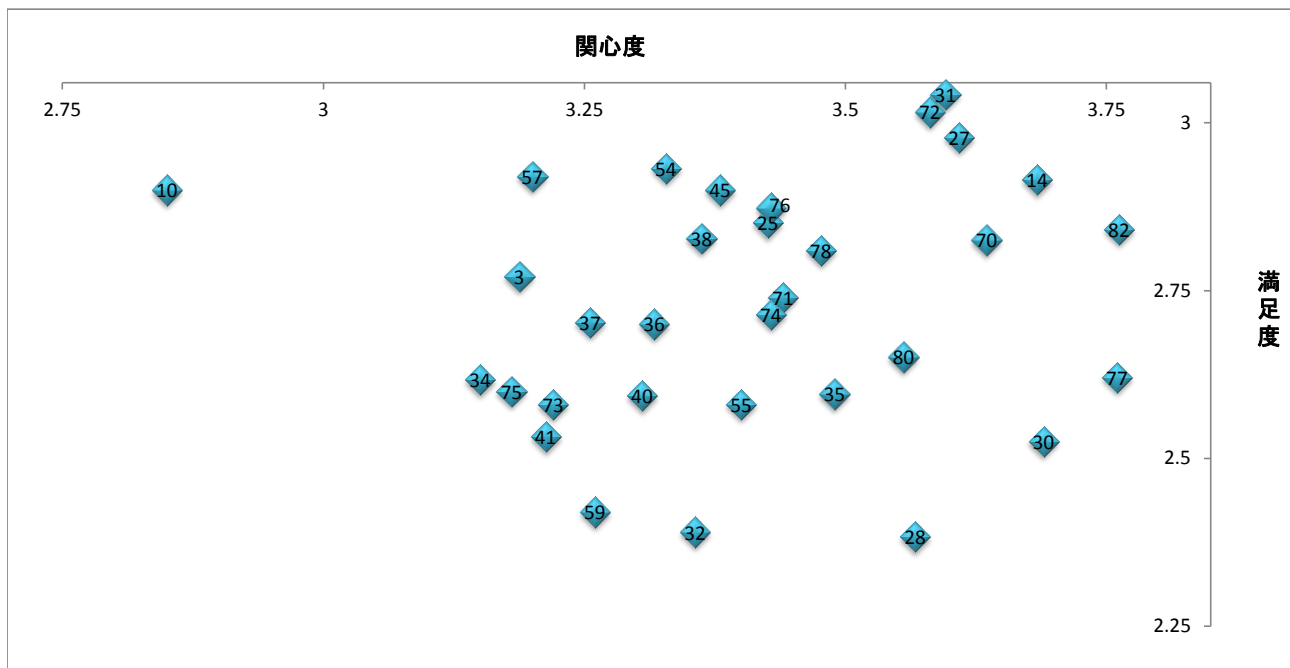
項目(満足度が高い順)

番号	“かたのサイズ”をめざす像	関心度	満足度
53	農とふれあう機会があり、農業が身近に感じられる	3.46	3.42
44	農園で、土にふれ、野菜づくりを楽しんでいる	2.95	3.28
63	いろんなところで気軽に立ち話や道草が楽しめる	3.34	3.24
60	第二京阪道路によってまちが活性化して潤っている	3.83	3.16
39	地域ごとに豊かな個性があり、地元に愛着を持っている	3.55	3.15
42	案内や散策ルートが多彩で、気軽にまち歩きが楽しめる	3.63	3.13
43	一年を通じてイベントがあり、それがつながりあっていて面白い	3.49	3.09
8	地域がふれあいに満ちていて笑顔が自然とわいてくる	3.59	3.07
65	地球の温暖化に気を配り環境にやさしい配慮をしている	3.76	3.06

全回答者と比べると、農業に関する項目の満足度が高い。

VI. 各領域に属する項目の詳細(子育て世帯)

D: 抜本的検討領域



項目(満足度が低い順)

番号	“かたのサイズ”をめざす像	関心度	満足度
28	外国の人や異なる文化と交流し、理解と友好を深めている	3.57	2.38
32	遠くから多くの人が訪れてきて、出会いや交流がある	3.36	2.39
59	まちなかの空き地や空き家をみんなで有効に活用している	3.26	2.42
30	いろんな活動をしている人が分野を超えて情報交換できる	3.69	2.53
41	まち中に、心地よいおもてなしのしつらえや雰囲気がある	3.21	2.53
55	交野ブランドを求めて、人が集まり、まちが潤っている	3.40	2.58
73	事業をしている人同士が連携し、事業活動を活性化している	3.22	2.58
40	まちのあるものを探して、磨いて、魅力を生み出している	3.31	2.59
35	まちの魅力が一層かがやくように、効果的に情報発信している	3.49	2.60
75	まちの魅力を一堂に集め、発信して、共感を呼んでいる	3.18	2.60
34	新たな物語や話題などが、まちを舞台にして生まれている	3.15	2.62
77	暮らしに役立つ情報が、わかりやすく、すぐ手に入る	3.76	2.62
80	一人ひとりの悩みや思いがつながってまちの施策になっている	3.56	2.65
36	人それぞれにまちの魅力を語り口コミでどんどん広がっている	3.32	2.70
37	歴史や文化財に触れてまちの魅力を再確認している	3.26	2.70
74	暮らしに関する取り組みがビジネスを生み出している	3.43	2.71
71	いろんな人が知恵を出し合って、新しいことが生まれている	3.44	2.74
3	スポーツを通じて、仲間意識を育み感動を分かち合っている	3.19	2.77
78	気軽に話を聴いたり、したりする場が身近にある	3.48	2.81
70	まちで営まれている事業を、みんなで盛り上げている	3.63	2.83
38	まちをいろんな角度から学び、体験することができる	3.36	2.83
82	公共の施設の窓口が便利でわかりやすく親切である	3.76	2.84
25	自ら興味や問題意識を持ってすすんで学んでいる	3.43	2.85
76	市民も事業者も市の職員も、みんなで楽しく汗をかいている	3.43	2.87
45	まち中の身近な空間で、うるおいづくりに取り組んでいる	3.38	2.90
10	ボランティアや地域活動などに参加して、やりがいがある	2.85	2.90
14	福祉施設や専門の支援によって、暮らしが支えられている	3.68	2.92
57	第二京阪道路の空間が暮らしの憩いの場となっている	3.20	2.92
54	農業がまちの生業といえるほどに、みんなで支えている	3.33	2.93
27	いろんな世代の人同士が交流し、楽しく刺激あっている	3.61	2.98
72	いろんな人や事業、活動がまちの魅力向上に一役買っている	3.58	3.02
31	これまでに培った知識や経験が人の役にたっている	3.60	3.04

全回答者と比較すると、幅広い交流(28,30,32)については、満足度が低い傾向がある。

一方、関心度も満足度も低い項目の種類については、全体及び子育て世帯であまり差異は見られな

Ⅶ. 全回答者と子育て世帯の関心度比較（トップ10・ワースト10 抜粋）

※「子育て世帯」とは、20歳～49歳で、かつ中学生以下の子どもと同居していると回答した人を指す。

[全回答者]

順位	“かたのサイズ”をめざす像	関心度
1	マナーを守り、周りに迷惑になることをしないよう心がけている	4.65
2	体の中から健康でいたいので、食を大切にしている	4.44
3	おいに誇れるおいしい水道水が毎日飲める	4.41
4	火災や事故、犯罪が少なく安心である	4.37
5	かかりつけのお医者さんなど身近な医療機関があり、安心できる	4.37
6	住み慣れた家で暮らし続けることができる	4.35
7	山も里も四季折々の景観が楽しめ風情を感じる	4.32
8	暴力や虐待のない、思いやりのある暮らしをしている	4.32
9	病気になるよう予防や衛生環境に気をつけている	4.31
10	毎日の暮らしの中に、自然の恩恵を感じている	4.25
:	:	:
73	まちなかの空き地や空き家をみんなで有効に活用している	3.08
74	まちの魅力を一堂に集め、発信して、共感を呼んでいる	3.08
75	まちのあるものを探して、磨いて、魅力を生み出している	3.08
76	外国の人や異なる文化と交流し、理解と友好を深めている	3.07
77	交野ブランドを求めて、人が集まり、まちが潤っている	3.06
78	スポーツを通じて、仲間意識を育み感動を分かち合っている	3.03
79	事業をしている人同士が連携し、事業活動を活性化している	3.01
80	新たな物語や話題などが、まちを舞台にして生まれている	2.99
81	農園で、土にふれ、野菜づくりを楽しんでいる	2.96
82	ボランティアや地域活動などに参加して、やりがいがある	2.83
平均(全項目)		3.64

[子育て世帯]

順位	“かたのサイズ”をめざす像	関心度	全回答者の順位
1	マナーを守り、周りに迷惑になることをしないよう心がけている	4.75	1
2	暴力や虐待のない、思いやりのある暮らしをしている	4.64	8
3	働くことと、家族や人生などとのバランスを大切にしている	4.56	23
4	子どもたちの未来に明るい希望がある	4.55	26
5	かかりつけのお医者さんなど身近な医療機関があり、安心できる	4.52	5
6	安心して歩くことができる環境がある	4.49	12
7	子どもたちが、しっかりと基礎学力を身につけている	4.48	30
8	まちなかに元気な子供たちの笑顔があふれている	4.47	28
9	安心して子どもを生み育てることができる	4.43	34
10	道路や公園など生活環境がきれいに保たれている	4.43	13
:	:	:	:
73	まちなかの空き地や空き家をみんなで有効に活用している	3.26	73
74	歴史や文化財に触れてまちの魅力を再確認している	3.26	56
75	事業をしている人同士が連携し、事業活動を活性化している	3.22	79
76	まち中に、心地よいおもてなしのしつらえや雰囲気がある	3.21	67
77	第二京阪道路の空間が暮らしの憩いの場となっている	3.20	68
78	スポーツを通じて、仲間意識を育み感動を分かち合っている	3.19	78
79	まちの魅力を一堂に集め、発信して、共感を呼んでいる	3.18	74
80	新たな物語や話題などが、まちを舞台にして生まれている	3.15	80
81	農園で、土にふれ、野菜づくりを楽しんでいる	2.95	81
82	ボランティアや地域活動などに参加して、やりがいがある	2.85	82
平均(全項目)		3.85	

- 子育て世帯の方が、「子育て」、「家庭」、「教育」に関する項目への関心度が、順位・数値ともに高くなっている。中には、0.4～0.7以上も高い項目がある。
- 関心度が低い項目については、大きな差は見られない。
- 平均値で見ると、子育て世帯の方が、関心度が高い(全体:3.64→子育て世帯:3.85)。

Ⅷ. 全回答者と子育て世帯の満足度比較（トップ10・ワースト10 抜粋）

※「子育て世帯」とは、20歳～49歳で、かつ中学生以下の子どもと同居していると回答した人を指す。

[全回答者]

順位	“かたのサイズ”をめざす像	満足度
1	暴力や虐待のない、思いやりのある暮らしをしている	4.04
2	住み慣れた家で暮らし続けることができる	4.02
3	山も里も四季折々の景観が楽しめ風情を感じる	3.94
4	毎日の暮らしの中に、自然の恩恵を感じている	3.91
5	ご近所と日ごろから「お互い様」と思いやるつながりがある	3.87
6	おいに誇れるおいしい水道水が毎日飲める	3.86
7	マナーを守り、周りに迷惑になることをしないよう心がけている	3.83
8	体の中から健康でいたいので、食を大切にしている	3.74
9	家族や友だちが近くで暮らしていて、互いに心強い	3.72
10	病気にならないよう予防や衛生環境に気をつけている	3.67
:	:	:
73	農業がまちの生業といえるほどに、みんなで支えている	2.68
74	まちのあるものを探して、磨いて、魅力を生み出している	2.67
75	暮らしに関する取り組みがビジネスを生み出している	2.67
76	まち中に、心地よいおもてなしのしつらえや雰囲気がある	2.67
77	外国の人や異なる文化と交流し、理解と友好を深めている	2.66
78	遠くから多くの人が訪れてきて、出会いや交流がある	2.64
79	活動や資格取得など目的に合わせて多様な学びの場がある	2.64
80	一人ひとりの悩みや思いがつながってまちの施策になっている	2.63
81	交野ブランドを求めて、人が集まり、まちが潤っている	2.55
82	まちなかの空き地や空き家をみんなで有効に活用している	2.45
平均(全項目)		3.12

[子育て世帯]

順位	“かたのサイズ”をめざす像	満足度	全回答者の順位
1	山も里も四季折々の景観が楽しめ風情を感じる	4.10	3
2	毎日の暮らしの中に、自然の恩恵を感じている	3.94	4
3	暴力や虐待のない、思いやりのある暮らしをしている	3.94	1
4	ご近所と日ごろから「お互い様」と思いやるつながりがある	3.92	5
5	自然の中では多様な生き物と触れ合うことができる	3.81	15
6	マナーを守り、周りに迷惑になることをしないよう心がけている	3.73	7
7	里山の植生が豊かで大切な憩いの場となっている	3.66	17
8	五感を大切に、情緒豊かな時間を味わっている	3.60	13
9	趣味や生きがいをもち日々楽しく心が充実している	3.55	16
10	病気にならないよう予防や衛生環境に気をつけている	3.54	10
:	:	:	:
73	交野ブランドを求めて、人が集まり、まちが潤っている	2.58	81
73	事業をしている人同士が連携し、事業活動を活性化している	2.58	66
75	いつでも身近なところで学びや活動、体験ができる	2.54	64
76	まち中に、心地よいおもてなしのしつらえや雰囲気がある	2.53	76
77	いろんな活動をしている人が分野を超えて情報交換できる	2.53	69
78	活動や資格取得など目的に合わせて多様な学びの場がある	2.48	79
79	まちなかの空き地や空き家をみんなで有効に活用している	2.42	82
80	遠くから多くの人が訪れてきて、出会いや交流がある	2.39	78
81	外国の人や異なる文化と交流し、理解と友好を深めている	2.38	77
82	近くに働く場があり、時間にゆとりを持って暮らせる	2.24	72
平均(全項目)		3.06	

- 子育て世帯では、より多くの「身近な自然や里山とのふれあい」、「生活の質」に関する項目が上位になっている。
- 子育て世帯では、「身近な学びや活動の場とそれらの情報」の満足度が低い。
- 平均値で見ると、子育て世帯の方が、満足度がわずかに低くなっている(全体:3.12→子育て:3.06)

Ⅸ. 前回調査との関心度比較（全回答者 トップ10・ワースト10 抜粋）

[前回(平成24年度)]

順位	“かたのサイズ”をめざす像	関心度
1	マナーを守り、周りに迷惑になることをしないよう心がけている	4.74
2	体の中から健康でいたいので、食を大切にしている	4.54
3	病気にならないよう予防や衛生環境に気をつけている	4.46
4	山も里も四季折々の景観が楽しめ風情を感じる	4.45
5	暴力や虐待のない、思いやりのある暮らしをしている	4.40
6	住み慣れた家で暮らし続けることができる	4.40
7	公害のない心地よく住める環境を守っている	4.35
8	火災や事故、犯罪が少なく安心である	4.35
9	おいに誇れるおいしい水道水が毎日飲める	4.35
10	安心して歩くことができる環境がある	4.33
:	:	:
73	まちの魅力を一堂に集め、発信して、共感を呼んでいる	3.10
74	暮らしに関する取り組みがビジネスを生み出している	3.09
75	遠くから多くの人々が訪れてきて、出会いや交流がある	3.07
76	外国の人や異なる文化と交流し、理解と友好を深めている	3.03
77	まちなかの空き地や空き家をみんなで有効に活用している	3.03
78	事業をしている人同士が連携し、事業活動を活性化している	3.00
79	スポーツを通じて、仲間意識を育み感動を分かち合っている	3.00
80	まちのあるものを探して、磨いて、魅力を生み出している	2.99
81	ボランティアや地域活動などに参加して、やりがいがある	2.97
82	新たな物語や話題などが、まちを舞台にして生まれている	2.97
平均(全項目)		3.73

[今回(平成29年度)]

順位	“かたのサイズ”をめざす像	関心度	順位変動 (前回順位)
1	マナーを守り、周りに迷惑になることをしないよう心がけている	4.65	→ (1)
2	体の中から健康でいたいので、食を大切にしている	4.44	→ (2)
3	おいに誇れるおいしい水道水が毎日飲める	4.41	↗ (9)
4	火災や事故、犯罪が少なく安心である	4.37	↗ (8)
5	かかりつけのお医者さんなど身近な医療機関があり、安心できる	4.37	↗ (16)
6	住み慣れた家で暮らし続けることができる	4.35	→ (6)
7	山も里も四季折々の景観が楽しめ風情を感じる	4.32	↘ (4)
8	暴力や虐待のない、思いやりのある暮らしをしている	4.32	↘ (5)
9	病気にならないよう予防や衛生環境に気をつけている	4.31	↘ (3)
10	毎日の暮らしの中に、自然の恩恵を感じている	4.25	↗ (13)
:	:	:	:
73	まちなかの空き地や空き家をみんなで有効に活用している	3.08	↗ (77)
74	まちの魅力を一堂に集め、発信して、共感を呼んでいる	3.08	↘ (73)
75	まちのあるものを探して、磨いて、魅力を生み出している	3.08	↗ (80)
76	外国の人や異なる文化と交流し、理解と友好を深めている	3.07	→ (76)
77	交野ブランドを求めて、人が集まり、まちが潤っている	3.06	↘ (72)
78	スポーツを通じて、仲間意識を育み感動を分かち合っている	3.03	↗ (79)
79	事業をしている人同士が連携し、事業活動を活性化している	3.01	↘ (78)
80	新たな物語や話題などが、まちを舞台にして生まれている	2.99	↗ (82)
81	農園で、土にふれ、野菜づくりを楽しんでいる	2.96	↘ (69)
82	ボランティアや地域活動などに参加して、やりがいがある	2.83	↘ (81)
平均(全項目)		3.64	

- 平成24年度と平成29年度ともに、「健康」、「くらし(安心安全)」、「身近な自然環境」に関する項目への関心度が高い。
- 平成24年度と平成29年度ともに、「まちの魅力発信」、「農業」、「幅広い交流」に関する項目への関心度が低い。
- 特に関心度の順位が上昇した項目としては、「かかりつけの身近な医療機関」への関心(16位→5位)が挙げられる。
- 平均値を比較すると、平成29年度は、平成24年度より関心度が低くなっている。(平成24年度平均:3.73 平成29年度平均:3.64)

X. 前回調査との満足度比較（全回答者 トップ10・ワースト10 抜粋）

〔前回(平成24年度)〕

順位	“かたのサイズ”をめざす像	満足度
1	暴力や虐待のない、思いやりのある暮らしをしている	3.99
2	住み慣れた家で暮らし続けることができる	3.96
3	山も里も四季折々の景観が楽しめる風情を感じる	3.91
4	家族や友だちが近くで暮らしていて、互いに心強い	3.87
5	毎日の暮らしの中に、自然の恩恵を感じている	3.87
6	おいに誇れるおいしい水道水が毎日飲める	3.80
7	体の中から健康でいたいので、食を大切にしている	3.69
8	ご近所と日ごろから「お互い様」と思いやるつながりがある	3.68
9	里山の植生が豊かで大切な憩いの場となっている	3.62
10	五感を大切に、情緒豊かな時間を味わっている	3.58
：	：	：
72	いろいろな活動をしている人が分野を超えて情報交換できる	2.69
72	市民も事業者も市の職員も、みんなで楽しく汗をかいている	2.69
74	子どもたちの未来に明るい希望がある	2.66
75	まち中に、心地よいおもてなしのしつらえや雰囲気がある	2.66
76	いつでも身近なところで学びや活動、体験ができる	2.65
77	暮らしに関する取り組みがビジネスを生み出している	2.64
78	交野ブランドを求めて、人が集まり、まちが潤っている	2.63
79	外国の人や異なる文化と交流し、理解と友好を深めている	2.62
80	活動や資格取得など目的に合わせて多様な学びの場がある	2.62
81	一人ひとりの悩みや思いが繋がってまちの施策になっている	2.57
82	まちなかの空き地や空き家をみんなで有効に活用している	2.51
平均(全項目)		3.08

〔今回(平成29年度)〕

順位	“かたのサイズ”をめざす像	満足度	順位変動 (前回順位)
1	暴力や虐待のない、思いやりのある暮らしをしている	4.04	→ (1)
2	住み慣れた家で暮らし続けることができる	4.02	→ (2)
3	山も里も四季折々の景観が楽しめる風情を感じる	3.94	→ (3)
4	毎日の暮らしの中に、自然の恩恵を感じている	3.91	↗ (5)
5	ご近所と日ごろから「お互い様」と思いやるつながりがある	3.87	↗ (8)
6	おいに誇れるおいしい水道水が毎日飲める	3.86	→ (6)
7	マナーを守り、周りに迷惑になることをしないよう心がけている	3.83	↗ (13)
8	体の中から健康でいたいので、食を大切にしている	3.74	↘ (7)
9	家族や友だちが近くで暮らしていて、互いに心強い	3.72	↘ (4)
10	病気にならないよう予防や衛生環境に気をつけている	3.67	↗ (12)
：	：	：	：
73	近くに働く場があり、時間にゆとりを持って暮らせる	2.68	↘ (59)
74	まちのあるものを探して、磨いて、魅力を生み出している	2.67	↘ (63)
75	暮らしに関する取り組みがビジネスを生み出している	2.67	↗ (77)
76	まち中に、心地よいおもてなしのしつらえや雰囲気がある	2.67	↘ (75)
77	外国の人や異なる文化と交流し、理解と友好を深めている	2.66	↗ (79)
78	遠くから多くの人々が訪れてきて、出会いや交流がある	2.64	↘ (71)
79	活動や資格取得など目的に合わせて多様な学びの場がある	2.64	↗ (80)
80	一人ひとりの悩みや思いが繋がってまちの施策になっている	2.63	↗ (81)
81	交野ブランドを求めて、人が集まり、まちが潤っている	2.55	↘ (78)
82	まちなかの空き地や空き家をみんなで有効に活用している	2.45	→ (82)
平均(全項目)		3.12	

- 平成24年度と平成29年度ともに、「日々の暮らし」「住みごこち」「身近な自然」「健康」に関する項目の満足度が高い。
- 平成24年度と平成29年度ともに、「まちの魅力発信」、「幅広い交流」に関する項目への満足度が低い。
- 特に満足度の順位が下降した項目としては、「近くに働く場がある」(59位→73位)が挙げられる。
- 平均値を比較すると、平成29年度では、平成24年度より、わずかに満足度が高くなっている。(平成24年度平均:3.08 平成29年度平均:3.12)